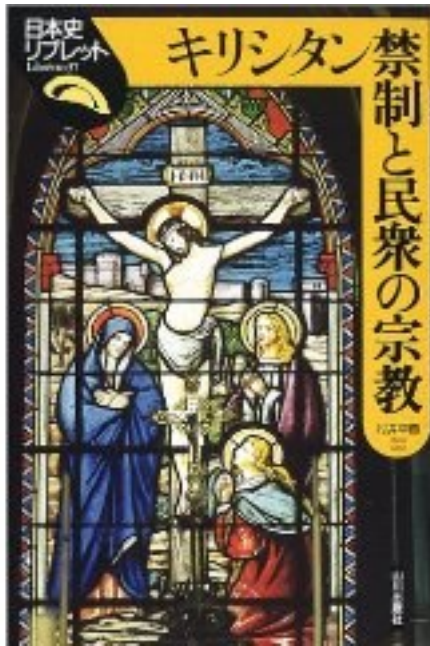


キリシタン禁制と民衆の宗教



[キリシタン禁制と民衆の宗教 下载链接1](#)

著者:村井 早苗

出版者:山川出版社

出版时间:2002-7

装帧:

isbn:9784634543706

江戸時代は、キリスト教が禁止されていた時代だった。では、キリシタン(キリスト教徒)はどのように取り締まれたのだろうか。やがてキリシタンでないことを寺院が証明することになり、寺請・檀家制度が成立する。つまり、寺院は支配の末端機構となった。しかし寺院は地域において、様々な役割を果たすようになる。本書では、各地におけるキリシタン禁制の進展と、寺院の動向や民衆の宗教生活について見ていく。

作者介绍:

1946年生まれ。日本女子大学文学部卒業。立教大学大学院文学研究科日本史専攻単

位取得。専攻、日本近世史。現在、日本女子大学文学部助教授(本データはこの書籍が刊行された当時に掲載されていたものです)

目录:

[キリシタン禁制と民衆の宗教_ダウンロード1](#)

标签

评论

[キリシタン禁制と民衆の宗教_ダウンロード1](#)

书评

[キリシタン禁制と民衆の宗教_ダウンロード1](#)